令和7年度結婚新生活支援事業周知事業業務 質問回答書

番号	受付日	質問事項	回答
1	令和7年6月18日	<p>第2 業務の概要</p> <p>本事業を既に実施されている各市町村毎に、本事業の認知度及び申請率を教えてください。</p>	<p>各市町村における本事業の認知度および申請率に関する具体的なデータは、現時点では県から提供できる情報がございません。</p>
2	令和7年6月18日	<p>第2 業務の概要</p> <p>本事業を既に実施されている各市町村毎に、実際に申請された方々がどのようなルートで本事業を認知されたか、教えてください。</p>	<p>実際に申請された方々の認知ルートに関する詳細なデータは、現時点では県から提供できる情報がございません。</p> <p>なお、こども家庭庁が令和6年度結婚新生活支援事業に係るアンケート調査結果を公開していますので、必要な場合はそちらをご確認ください。</p>
3	令和7年6月18日	<p>第2 業務の概要</p> <p>過去に各市町村で実施された本事業周知のためのプロモーション活動があれば、教えてください。</p>	<p>各市町村が個別に実施した本事業周知のためのプロモーション活動について、県では詳細を網羅的に把握しておりません。各市町村のウェブサイトなどで、本事業に関する情報が公開されている場合がありますので、必要な場合はそちらをご確認ください。</p>
4	令和7年6月18日	<p>第3 業務の内容 1 (2) オンライン広告や情報誌等への出稿・管理・編集作業</p> <p>オンライン上での広告配信に必要なアカウント等を既存でお持ちでしたら、教えてください。</p>	<p>宮城県として、本事業の広報活動に特化したオンライン広告配信用の既存アカウントは、現時点ではございません。広告配信に必要なアカウントの取得・設定は、受注者にて行っていただくことを想定しております。</p>
5	令和7年6月18日	<p>第3 業務の内容 1 (2) オンライン広告や情報誌等への出稿・管理・編集作業</p> <p>オンライン広告の遷移先ページの想定をご教示ください。</p>	<p>主な遷移先としては、「結婚新生活支援事業」に関する宮城県の公式ウェブサイトのページを想定していますが、より広告効果を高められる遷移先ページがあれば、ぜひそちらも含めてご提案ください。</p>

6	令和7年6月18日	<p>第3 業務の内容 1 (2) オンライン広告や情報誌等への出稿・管理・編集作業</p> <p>SNS 広告 (Instagram、X、Facebook 等) を実施する際、宮城県所有の公式アカウントやページを活用して広告アカウントを作成・運用することは可能でしょうか。</p>	<p>広告アカウントの作成・運用は、基本的に受注者側で行っていただくことを想定しておりますが、県が現在運用している「みやぎ結婚応援パスポート」の Instagram アカウントについては、広告運用の目的で連携することが可能です。詳細については、協議の上、決定いたします。</p>
7	令和7年6月18日	<p>第3 業務の内容 1 (2) オンライン広告や情報誌等への出稿・管理・編集作業</p> <p>市町村ごとに広告をカスタマイズする必要はありますか？</p>	<p>必須ではありません。ただし、市町村ごとに支給要件が異なる場合があるため、広告表現で誤解が生じないよう十分な配慮をお願いします。</p>
8	令和7年6月18日	<p>第3 業務の内容 1 (3) 広告実施の結果報告・検証 イ</p> <p>仕様書 第3業務内容 1-(3)-イに「効果検証をするためにアンケートを実施すること。」とありますが、オンライン広告では基本的にアンケート機能は有しておりません。具体的にどのような手法でどのようなイメージをされていますでしょうか？</p>	<p>オンライン広告のプラットフォーム機能に限定しません。広告の遷移先や広報媒体から誘導する形でのアンケート、または外部のオンライン調査ツールを活用するなど、貴社の知見に基づいた、効果検証が可能なアンケート実施手法を提案してください。</p>
9	令和7年6月18日	<p>第3 業務の内容 1 (3) 広告実施の結果報告・検証 イ</p> <p>アンケートは広告掲載・配信後に、別途掲載や配信を行うということでしょうか。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>
10	令和7年6月18日	<p>第3 業務の内容 1 (3) 広告実施の結果報告・検証 イ</p> <p>広告効果を検証するために実施するアンケートについて、想定されている対象年齢層や、必要な回答数（サンプル数）の目安があればご教示ください。</p>	<p>対象年齢層は、結婚を希望する未婚の方や新婚の方（特に20代～30代）を想定しています。回答数の明確な目安は定めておりませんが、統計的に有意な結果を得られる規模を想定しており、貴社の専門的な知見に基づき、信頼性のあるデータが確保できる回答数を提案してください。</p>

11	令和7年6月18日	<p>第3 業務の内容 1 (3) 広告実施の結果報告・検証 イ</p> <p>認知率測定（アンケート）は、調査対象数、サンプル構成、実施時期などご指定がありますでしょうか？</p>	<p>指定はありません。成果指標である「認知度60%」の達成度を検証する上で、統計的に信頼性のあるデータが確保できる計画をご提案ください。</p>
12	令和7年6月18日	<p>第3 業務の内容 1 (3) 広告実施の結果報告・検証 イ</p> <p>アンケート方法（オンライン／対面／混合）や配布方法、回収率目標の指定があれば教えてください。</p>	<p>指定はありません。アンケート方法、配布方法、回収率目標についても、提案内容に含めます。本事業の目的に資する効果的な手法をご提案ください。</p>
13	令和7年6月18日	<p>第5 包括的事項</p> <p>関連する宮城県の他事業（例：結婚・婚活支援事業、移住・定住支援等）との連携・整理が必要な場合がありますか？</p>	<p>想定はありませんが、企画提案において、本事業の周知効果を最大化するために他事業との連携が効果的であると判断される場合は、提案内容に含めてください。その際は、連携の具体的な方法や役割分担についてご提案ください。</p>
14	令和7年6月18日	<p>第5 包括的事項 4</p> <p>15市町との情報共有や広告展開の協調については、県側でご調整いただく想定でしょうか。または、委託事業者側で調整を行う形となりますでしょうか。</p>	<p>原則として、県が調整役を担います。必要に応じて、県が市町との調整を行い、受注者にはその結果に基づいた情報共有や広告展開にご協力いただく形となります。</p>
15	令和7年6月18日	<p>別表 成果指標</p> <p>「結婚新生活支援事業の認知度」の測定手段は仕様書第3-1 (3) イで実施するアンケートという認識でよいでしょうか。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>
16	令和7年6月18日	<p>別表 成果指標</p> <p>認知度を計る分母は、アンケートの回答数でよいでしょうか。回答数の目標があれば教えてください。</p>	<p>お見込みのとおりです。回答数の目標については、統計的に有意な結果を得られる規模を提案していただきたいと考えております。</p>

17	令和7年6月18日	<p>別表 成果指標</p> <p>成果指標として「結婚新生活支援事業の認知度60%」とありますが、何をもちて認知度60%とするのでしょうか、またどのように確認すればよいのでしょうか？</p>	<p>宮城県が設定する「結婚新生活支援事業」の主要な対象層（結婚を希望する未婚の方や新婚世帯を想定）における認知度を指します。ご提案いただいたアンケート調査において、本事業を知っていると回答した方の割合が60%以上となることを目指します。具体的なアンケート手法や設問については、受注者と協議の上で決定します。</p>
18	令和7年6月18日	<p>別表 成果指標</p> <p>成果指標の設定根拠を教えてください。</p>	<p>成果指標である認知度60%は、本事業の目的である「事業の認知度向上及び結婚に係る社会的な気運醸成」を達成するための目標値として設定しております。オンライン広告等にかかるリーチ数150,000という目標値については、認知度60%を達成するために必要と見込まれる最低限のリーチ数として設定しています。</p>
19	令和7年6月18日	<p>別表 成果指標</p> <p>成果指標に認知度60%と記載がございますが、現時点では何%でしょうか。</p>	<p>「結婚新生活支援事業」の認知度は、令和6年度の調査実績で47.6%でした。</p>